

中期財政試算(平成17年2月)

今回、平成17年度当初予算案を基礎として、平成20年度までの中期的な県財政の状況について試算しました。

<試算の方法>

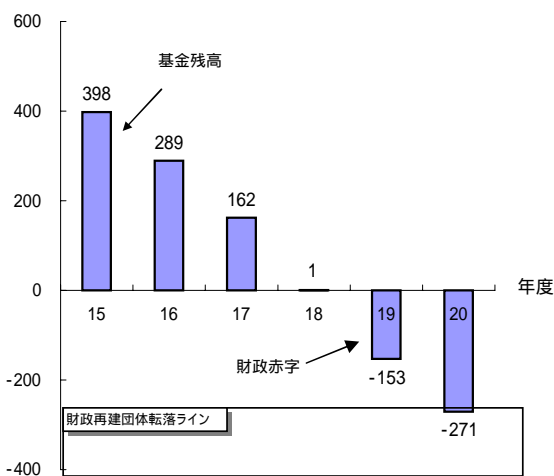
- ・県税・地方交付税等については、平成18年度以降17年度と同額と仮定して試算しました。
- ・昨年10月に策定した「財政改革推進プログラムの見直し」による歳出削減・歳入確保に向けた取組の実施を前提に試算しました。

その結果、平成17年度の地方交付税等が削減されたことなどから、昨年10月に策定した「財政改革推進プログラムの見直し」に基づき、今後とも歳出削減、歳入確保に取り組んだとしても、19年度以降、大幅な財政赤字が生じることが見込まれ、県財政は引き続き危機的な状況に置かれています。

今後は、全国の地方公共団体とも協力して地方財源の充実を国に強く要請するとともに、更なる一層の財政改革の実現に向けて、人件費総額の抑制や県債発行の抑制、制度の根本にまで遡った義務的経費の改革など事業の再構築を行い、県財政の再建を推進していきます。

また、財政改革推進プログラムの推進期間(平成14年度から18年度)終了後には、その時点での県財政を取り巻く環境を的確に踏まえ、財政構造の一層の改革に向けて新たなプログラムを策定します。

中期財政試算(平成17年2月)

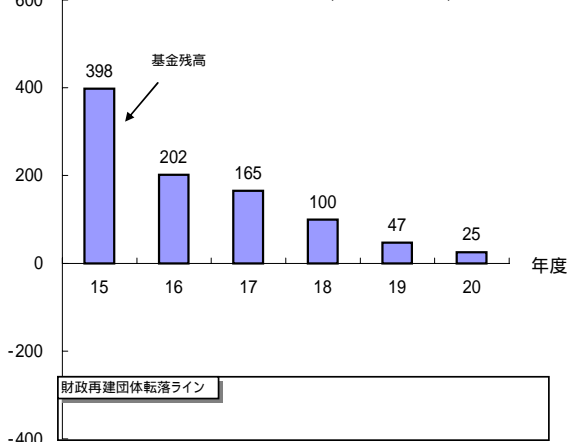


<平成17年2月>

(単位:億円)

| 年度 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 |
|-------|-----|------|------|------|------|------|
| 単年度収支 | -7 | -132 | -127 | -161 | -154 | -118 |
| 基金残高 | 398 | 289 | 162 | 1 | -153 | -271 |

(参考)財政改革推進プログラムの見直し時
 中期財政試算(平成16年10月)



<平成16年10月>

(単位:億円)

| 年度 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 |
|-------|-----|------|-----|-----|-----|-----|
| 単年度収支 | -7 | -219 | -37 | -65 | -53 | -22 |
| 基金残高 | 398 | 202 | 165 | 100 | 47 | 25 |

中 期 財 政 試 算 （平成17年2月）

(単位:億円)

| 年 度 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 試 算 の 考 え 方 |
|---------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|--|
| 県税・地方交付税等 | 5,135 | 5,199 | 5,199 | 5,199 | 5,199 | 18年度以降17年度と同額 |
| 県 債 | 1,031 | 853 | 837 | 837 | 837 | 適債事業を勘案して推計 |
| そ の 他 | 2,781 | 2,370 | 2,396 | 2,402 | 2,379 | 歳入確保及び歳出削減による特定財源の減額等を反映 |
| 歳 入 合 計 A | 8,947 | 8,422 | 8,432 | 8,438 | 8,415 | |
| 義 務 費 | 4,519 | 4,347 | 4,423 | 4,420 | 4,344 | |
| 人 件 費 | 2,617 | 2,586 | 2,721 | 2,785 | 2,768 | 人勤0%として推計 退職手当は所要額を推計 |
| 扶 助 費 | 143 | 143 | 146 | 149 | 152 | 過去の実績等を勘案して推計 |
| 公 債 費 | 1,759 (97) | 1,618 (25) | 1,556 (25) | 1,486 (25) | 1,424 | 過去の借入分は償還計画により算定 今後の借入分は発行見込み額により推計 ()内数値はNTT債で内数(全額国庫補助) |
| 投 資 的 経 費 | 1,859 (1,883) | 1,589 (1,648) | 1,589 (1,623) | 1,589 (1,623) | 1,589 (1,623) | ()内数値は信州モデル創造枠予算に含まれる 投資的経費も含めた額 |
| 補 助 ・ 直 轄 | 1,225 | 1,020 | 1,020 | 1,020 | 1,020 | 18年度以降17年度と同額 |
| 単 独 | 457 | 419 | 419 | 419 | 419 | 18年度以降17年度と同額 |
| 災 害 復 旧 | 177 | 150 | 150 | 150 | 150 | 18年度以降17年度と同額 |
| そ の 他 行 政 経 費 | 2,633 | 2,504 | 2,496 | 2,498 | 2,515 | プログラムによる減額、介護保険等の民生関係経費の増額を反映 |
| 信州モデル創造枠予算 | 68 | 109 | 85 | 85 | 85 | 一般財源で、18年度以降55億円を確保 |
| 歳 出 合 計 B | 9,079 | 8,549 | 8,593 | 8,592 | 8,533 | |
| 単年度収支 A - B | 132 | 127 | 161 | 154 | 118 | |

| | | | | | |
|------|-----|-----|---|-----|-----|
| 基金残高 | 289 | 162 | 1 | | |
| 財政赤字 | | | | 153 | 271 |

平成16・17年度については、年度中に想定される追加・減額分を含む